

ようはいりよしゃぼうさいこうどう

要配慮者防災行動マニュアル

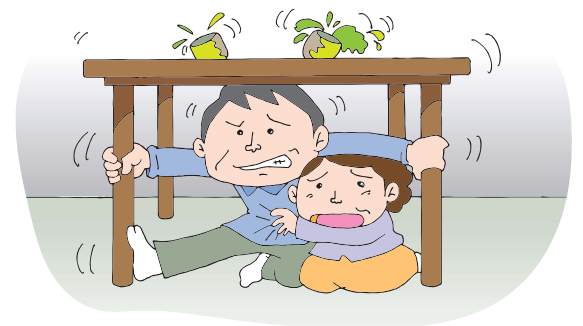
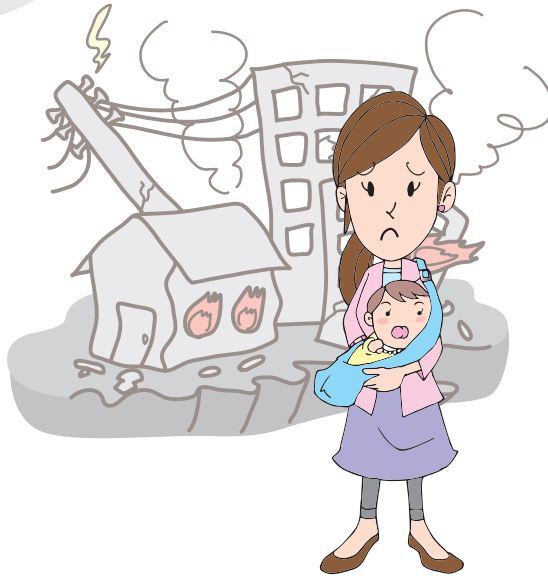
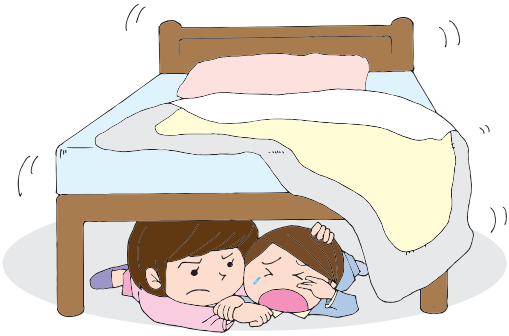
おお

じ

しん

そな

いざ大地震に備えて



しょうがいしゃ

こうれいしゃ

かたがた

さいがい

まも

障害者や高齢者などの方々を災害から守るための

ほんにん

かぞく

ちいき

かたがた

てびきしょ

ご本人と、ご家族、地域の方々のための手引書です。

はじめに

ひとたび大地震が発生すると、新宿区でも区内全域で大きな被害が発生すると予想されています。

大規模な災害が発生した時、要配慮者(高齢者・障害者・妊婦・乳幼児・外国人など)の方々の災害リスクはとて高くなります。

本紙は、要配慮者本人やご家族、支援者の方々の日頃の備えや防災の知識、実際に災害が起こった場合の行動を身につけていただくために作成しました。

地震の発生を正確に予測することは出来ませんが、一人ひとりが防災対策に取り組むことで、災害による被害を減らすことができます。そのためには、災害を知り事前に様々な備えをしておかなければなりません。

大切な生命、財産を守るためには、自分で出来ること「自助」、地域などで見守り支え合う「共助」、行政が支援する「公助」が、しっかりと連携することが重要です。

本紙は、地域で支援をしていただく皆様にも使いやすいように工夫しましたので、「いざ」という時に備え、ご活用いただけましたら幸いです。

※要配慮者とは、発災前の備え、発災時の避難行動、避難後の生活などの各段階において特に配慮を必要とする方々をいいます。

令和元年9月
新宿区

I	ひ そな 日ごろの備え	
①	ちいき こうりゆう 地域との交流	3
②	ぼうさいくねん さんか 防災訓練への参加	4
③	ひじょうも だ ひん ひちくひん ようい 非常持ち出し品と備蓄品の用意	5
④	ようはいりよしやさいがいよう けいたいばん てちょう そな 要配慮者災害用セルフプラン(携帯版あんしん手帳)の備え	6
⑤	ヘルプカードの備え	6
⑥	しょうかき そな 消火器の備え	6
⑦	かぞく れんらくほうほう かくにん 家族との連絡方法の確認	7
⑧	ひなんじよ ひなんばしよ ひなんけいろ かくにん 避難所や避難場所・避難経路の確認	7
⑨	ひつよう しえん おこな さいがいじようえんごしやめいぼ 必要な支援を行うために(災害時要援護者名簿)	7
⑩	いのちを守るために	8
II	さいがいじ きほんてき み まも かた 災害時の基本的な身の守り方	
①	おくない いえ じしん ほんせい 屋内…家にいるとき地震が発生したら	11
②	おくがい がいしゆつ じしん ほんせい 屋外…外出しているとき地震が発生したら	14
III	ようはいりよしや べつ えんご 要配慮者ケース別の援護のポイント	
①	め ふじゆう ひと 目の不自由な人のために	15
②	みみ ふじゆう ひと 耳の不自由な人のために	17
③	おんせいげんごしやうがい ひと 音声言語障害の人のために	19
④	したい ふじゆう ひと 肢体不自由の人のために	21
⑤	ないぶしやうがい ひと とくべつ ちりよう ひつよう ひと 内部障害の人、特別な治療が必要な人のために	23
⑥	ちできしやうがいしや 知的障害者のために	25
⑦	にんちしやう ひと 認知症の人のために	26
⑧	せいしんししやうがいしや 精神障害者のために	27
⑨	かいご ひつよう こうれいしや 介護が必要な高齢者のために	28
⑩	なんびやうかんじや いりようきき しやうちゆう ひと 難病患者・医療機器を使用中の人のために	29
⑪	にんぶ にゅうようじ 妊婦・乳幼児のために	32
⑫	がいこくじんじゆうみん かた 外国人住民の方のために	34
IV	ひなん 避難するとき	
①	いつ避難するか	35
②	ひなん ちゆうい 避難するときに注意すること	36
③	ひなん ばあい 避難をしない場合	36
④	ひなん なが 避難の流れ	37
⑤	ひなんばしよ ちす 避難場所地図	39
⑥	ひなんじよ ちす 避難所地図	41
⑦	にじひなんじよ ふくしひなんじよ 二次避難所(福祉避難所)	43
V	く ぼうさいたいさく しんじゆくく と く 区の防災対策 ～新宿区の取り組み～	
①	しんさい そな 震災に備えて	45
②	さいがい とし しえん 災害にあった時の支援	49